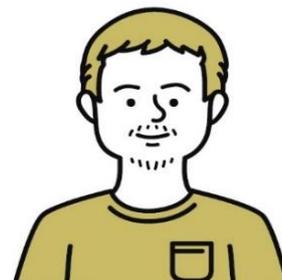


地域おこし協力隊

vol. 6

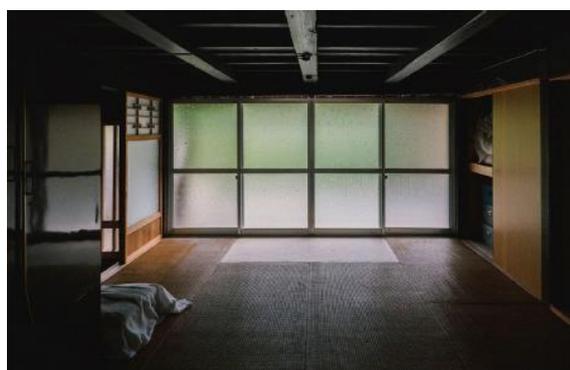
『高杉 亮』の活動日記

もうすぐ松阪に移住して1年になります。ちょうど去年の今頃は協力隊の面接の結果が出て、家を見に行ったり、引っ越しの準備などでバタバタしていました。引っ越しが終わってからも片付けをしながら仕事をしていたり、とても忙しくて気がいたら年末になり気がつけば夏も終わり。一年が過ぎる速さに驚くばかりです。一年間にやっていたことを振り返ると、思っていた感じとは全然違いましたが、色々な方にお世話になり、助けてもらった一年だったなぁと感じています。



色々な方の顔と名前が一致したり、知り合いもたくさん増えて、これからもっと地域に深く関わることができる活動もたくさん行っていきたいと思っています。

これから1、2年の期間をかけて飯高駅の近くの旧和歌山街道添いに食堂を併設した宿泊施設の开店準備をスタートします。地域のみなさんや観光客のみなさんに愛されるお店づくりを始めたいと思っています。まずは片付けやお店の設計図や予算のことなど、やらないといけないことが盛りだくさんですが、なんとか形にしてアフターコロナにみんな乾杯できるのを楽しみに頑張りたいと思います。



古民家の一室。ここは客席に変わります。



元々の台所はお店の厨房に変わります。

地域おこし協力隊に3人目の隊員が誕生！！

横山陽子さん・高杉 亮さんに続き、新たに3人目の地域おこし協力隊隊員が仲間入りしました。愛知県稲沢市在住の「飯島 宏枝さん(27)」です。

応募者数4名の内、一次/二次選考を経て決定し、10月1日(金)に開催した委嘱式の中で竹上市長より委嘱状の交付を受け、正式に誕生しました。

今後、みなさまにお会いできることを楽しみにしております。

なお、自己紹介等に関しましては、次号とつときたよりに掲載いたします。

【問】まつさか移住交流センター ☎ 32-2515